**（様式）先端的研究分野における共同調査・研究制度の提案書**

※記載上の注意：本提案書は、**文字フォントサイズ最小10.5ポイント、A4版２ページ以内**で作成してください。

※研究テーマの概要、技術の原理、システム構成などを分かりやすく示す**図、イラストは、別紙として１枚に限り添付可**とします（文章による説明資料は不可）。

※青字の記載上の説明文は、削除して提出してください。

※**ファイル名は、【氏名\_所属機関名\_研究テーマ名】としてください。**

**[1] 提案者名**：

**[2] 生年月日**：　　　　年　　　　　月　　　　　日

**[3] 役職、学位等称号**：

**[4] 大学等所属機関名、学部・学科等の名称：**

**[5] 提案者連絡先（メール、電話）**：E-mail: @ ; 電話:

**[6] 大学等所属機関の契約担当事務局連絡先（部署名、メール、電話、担当者名）**：

**[7] 提案分野**：　A:機械・ロボット分野、　B:情報システム・AI分野、　C：その他分野（　　　　　　　　　　　　）

※提案する研究テーマが最も近いと思われる分野を選択してください。C:その他分野の場合は、環境、エネルギー、ナノテクノロジー、マテリアル等、具体的にご記載ください。

**[8] 研究テーマ名**：

**[9] 申請金額（上限１５０万円（税込）、事務局間接経費を含む）**： 　　　　　万円（税込）

**[10] 研究テーマの概要**

※提案する研究テーマの概要、応用が期待される分野等を具体的に記載ください。

**[11] 研究テーマの優位性、革新性、独創性、有効性**

※提案する研究テーマの優位性等を具体的に記載ください。

**[12] 国内外動向も踏まえた類似技術、先行研究の状況と本研究テーマの差別化ポイント**

※類似技術、先行研究の状況と提案研究テーマの差別化ポイントを記載ください。

**[13] 機械システム分野での産業応用の可能性、新たな価値や新規事業の創出の見通し**

※提案研究テーマの産業応用の可能性、新規事業創出の見通しを分かりやすく記載ください。

**[14] 社会導入、事業化に向けてのニーズ、課題と解決策**

※社会導入、事業化に向けてのニーズを記載ください。研究成果の事業化に向けてさらに解決が必要な技術的・社会的課題に関して、想定される解決策を併せて記載ください。

**[15] 提案者の研究テーマにおける研究実績**

※提案研究テーマに関する提案者の研究実績、受賞歴などを記載ください。

**[16] 他制度での助成等の有無（公的機関、民間団体、海外機関による助成等を含む）**

※有の場合は、機関名、制度名、助成等期間、助成等金額（年度ごと）、提案者の役割（代表/分担）を記載ください。

（以上）